

NEMURO

人物図鑑

ねむろを愛する
素敵な人たち



「生産者パワーが、 ミルクパワーを生み出します」

J A根室青年部 部長

おくやま
奥山

しゅんいち
俊一さん
(41)

紅葉も深まった国道44号線を、日差しを浴びながら車を走らせていると、湖南地区にかわいい牛が描かれた大きな白いキャンバスが目飛び込んできました。

元気の出るミルク!!「We ♥ NEMURO MILKLAND」も、高く積まれた牧草ロールに書かれたメッセージは、J A根室青年部27名が力を合わせ作成した「ロールパックメッセージ」です。

「ロールパックメッセージ」は、根室市民の皆さんはもちろん、多くの方々にミルクパワーを訴え、消費拡大の協力を求めるものです。

作成の中心となり作業を進めたJ A根室青年部部長の奥山俊一さんは、「毎年1回メッセージを作成しています。今年は、1個の高さが1.2 m、重さ800 kgのロールを4段に積み上げ、高さ4.8 m、横30 mのス

クリーンを作りあげました。皆さんの目に留まっていただければ嬉しいですね。」と、一人でも多くの人たちにメッセージが届くことを願っています。現在、根室の酪農戸数は127戸で、飼料・生産資材等の生産費高騰により酪農経営を圧迫するなど厳しい状況が続く、後継者問題も深刻な問題となっていますが、「乳製品消費拡大イベント」や「青年部研修会」など積極的な事業を展開する青年部の若い力と行動力に、将来の根室の酪農業に明るさを感じます。

「このロールパックメッセージも、青年部の団結力と協力から続いている事業の一つです。毎日が飼育作業に追われる日々ですが、同じ仕事に従事するもの同士が集まり、情報の交換を行いながらの作業も楽しいものです。」と、笑顔を見せる奥山さんからは、これからの酪農を担うリーダーとしての意欲が伺えます。毎日冷蔵庫に置かれている牛乳には、さまざまな問題を抱えながら生産に励む酪農経営者の思いが込められています。一杯の牛乳が、私たちに一日の活力を与えてくれることに違いありません。

We ♥ NEMURO MILKLAND